

事業報告

講座名	出前講座
日時・場所	令和5年10月17日(火)10:30~11:15 周南市立岐山小学校 第1ホール
参加者数	6年生児童74名、教職員8名

1 概要

(1) 出前講座実施にあたり

岐山小学校より、8月下旬に、10月下旬に実施予定である萩・長門方面への6年生修学旅行の事前学習の深化・充実を図るために出前講座の依頼を受けた。(萩市内の見学先等一松下村塾、城下町、明倫学舎、萩焼体験)それを踏まえ、取り上げる先人は、見学先の松下村塾とつながりの深い吉田松陰とした。

依頼時に、講座実施時の社会科の進度は、室町時代頃であることを聞いた。小学生にとっては、歴史学習に対する興味・関心の差が大きい。また、授業で未履修の江戸時代の内容を取り扱うことになるため、DVD視聴前に時代背景の概要を説明する配慮も必要である。

なお、講座の趣旨は、歴史学習の指導ではなく道德教育に基づくものであり、教科・領域等を進める過程において歴史事象にふれながら道德教育の内容項目に迫り、児童の志を育むことを目的とすることも確認した。これらを踏まえ、学校の教育課程から、総合的な学習の時間での実施とすることとした。

また、講座における担当職員と担当教員との役割分担として、講座の流れ等を財団職員が提案することとした。あわせて、講座に関わる教員が、今後、自ら資料を活用して実践できるように、事前打ち合わせ時の資料提示も工夫することとした。

(2) 事前打ち合わせについて(10月10日 岐山小学校にて事前研修を実施)

○DVDの確認(吉田松陰 平成25年度) ※DVDの概要資料を説明

○資料を基に、出前講座の流れについての共通理解

- ・授業の流れや役割分担、場づくりについて
- ・小学校学習指導要領との関連(特別な教科道德の内容項目との関連)
- ・学校への依頼事項等(会場設営、講座紹介、教員アンケート等)

(3) 出前講座の実際

講座の主眼は、「萩方面の修学旅行事前学習において、先人の業績や幕末等

の社会状況等をつかませるとともに、DVDを活用し、先人の生き方や思いに注目し、自らの夢や生き方について考えさせる」である。また、DVDの内容から、求める道徳的価値(内容項目)は、A-(5)の『希望と勇気、克己と強い意志』がふさわしいと考えた。

授業は、概ね別紙(指導の流れ)に沿って進めることができた。また、場づくりの一つとして、先人学習コーナーの「志」の額も持参して活用し、「志」の意味について考えさせた。「志」は、個人の強い思いだけでなく、まわりや社会のために役立つことも押さえた。

DVDの視聴を基にして学びを深める講座であるが、歴史背景が未履修であるとともに、道徳教育の価値(内容項目)につなげる必要があるため、DVDの視聴後にホワイトボードを活用して、児童に内容を問いかけながら整理を行った。児童は、メモをとりながら自分の考えや気持ちをプリントに記しており、授業の主眼に迫っていた。